

消費生活センター

29年度、消費生活センターへ
446件の相談が
寄せられました。

平成29年度、消費生活センターには、446件の相談が寄せられました。内訳は左表のとおりです。

相談内容	件数
架空請求(メール、ハガキ)	98件
契約トラブル(通信契約、自動車契約など)	96件
通信販売トラブル(定期購入の解約など)	31件
住宅工事・建築関係	23件
不動産貸借(賃貸物件退去費用など)	16件
その他(多重債務、店への苦情、情報提供など)	182件
合計	446件

平成29年度は利用した覚えのない商品、サービスの利用料などを突然請求してくる「架空請求」に関する相談が多く寄せられました。特に昨年度は「法務省管轄支局」を名乗るところから「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と題した、架空請求の

ハガキが届いたという相談が急増しました。

架空請求は無視することが一番の対処法ですので、絶対に自分から連絡をしないようにしましょう。

センターへ寄せられた全相談件数は平成28年度と比べ約30件減少しましたが、架空請求に関する相談は約20件増加しています。本年度もこの架空請求ハガキに関する相談が寄せられていますので、引き続き注意をお願いします。

消費生活センターでは契約トラブルや悪質商法による被害など、消費生活全般の相談を専門の相談員が受け付け、問題解決のお手伝いをしています。消費者トラブルに巻き込まれた場合は、ひとりで悩まずにお気軽に左記の消費生活センターまでご相談ください。

太宰府市消費生活センター

毎週月・金曜日(年末年始、祝日を除く)

午前9時30分～午後4時
(正午～午後1時までは昼休み)

※予約申し込み不要・無料
※電話での相談も受け付けています
(☎内線348まで)。

場所 市役所2階消費生活相談室

弁護士による多重債務 無料法律相談

毎月第3木曜日

※祝日の場合は翌週第4木曜日
午後1時～4時(一人30分程度)

※予約申し込みが必要
(お問い合わせ・相談予約申し込み)

産業振興課 商工・農政係
(☎内線440)

地球にやさしいエコライフ 158

いきものに学ぼう

～バイオミクリー(バイオミメティクス)～

わたしたちの暮らしは、技術の発展により便利な生活を送ることができています。実は、その中にはいきものや自然の形、機能をまねてできたものがあります。これをバイオミクリー(バイオミメティクス)と言います。

◆新幹線の形は、きれいな鳥「〇〇〇〇」のくちばし!?

新幹線の先頭車両の先は、カワセミのくちばしをまねています。これにより、トンネル出口での騒音解決、消費電力削減につながりました。(カワセミは市内でも観察できます) また、新幹線の騒音解決にはフクロウの羽をまねた技術も生かされています。



◆注射針は、夏の大敵「〇」から!?

注射針は、“蚊”の口を参考にしています。痛みを感じない蚊の針の構造を生かした注射針が開発されています。



◆雨の日にうれしいはっ水加工は、あの植物から!?

梅雨の時期、雨対策が必要ですよ。今や傘だけでなく、衣類や家の外壁などさまざまなものに活用されている「はっ水加工」は、ハスの葉を参考にしています。



その他にも、いろいろあるので探してみてください。地球上には約3,000万種のいきものが存在していると言われています。形や大きさもさまざま、同じ種類でも個性に違いがありますが、長い年月の中でお互いにつながり、支えあって生きています。バイオミクリーのように、いきものから学ぶことで、地球温暖化、エネルギー問題、気候変動などの環境問題を解決するヒントが得られるかもしれません。

出典:環境省 自然の恵みを感じる生物多様性マガジン『イキトモ』より
問い合わせ:環境課 環境保全係(☎内線308)